

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	乳ガン手術後の手作りパッド事業
事業主体 (連絡先)	乳ガン患者会「桜むね」 連絡先 電話080-3124-6312
事業区分	②保健・医療・福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,987,525 円 (うち支援金: 1,852,000円)

事業内容

- 手術によって乳房を失うと、体のバランス、傷の保護、外見上の問題から補正パッドが必要になる。販売されているものもあるが、手術後の体に合わなかったり、値段が高価であったりする。そうした悩みを解決するための講習会を49回行った。
- 手術後の防災用具の講習。
- ピア・カウンセリングを実施。



【パッドの制作中】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①支援金を活用する事で東京、神奈川、名古屋で講習会が出来た。それにより、パッドに必要な情報を多く集める事が出来たので、松本市での講習会のレベルが上がり、参加者に使用感の良いパッドを提供出来た。
- ②再発された方、病院への依存度が強くなりすぎた方のサポートシステムをつくり事により、リピーターの方の増加が顕著であった。

27年 28年

松本の会場(リピーター) 12人 → 44人

※事業の性質上、リピーターの参加者の増加は重要。

【目標・ねらい】

- ①松本市での講習会のレベル・アップ
- ②講習会のリピーター参加者の増加

(これは将来的には、新規の参加者の増加につながる)

※自己評価【B】

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

乳ガンの手術後のパッドについては、良いものを参加者が作れるようになってきた。防災用品についても今までの成果を基に、もっと具体的な講習会をしていきたい。乳ガンの治療薬により、汗をかきやすくなっている方のための製品も開発したい。

松本市健康づくり課、長野県健康福祉部、講習会を開催した病院との連携を図り、乳房を失った方のための情報を発信していく。

【理由】新規の参加者は、やや伸び悩んだが、リピーターの参加者が増加した。これによりシステムをもう少し工夫すれば、新規の参加者も増加すると思われる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
- 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある